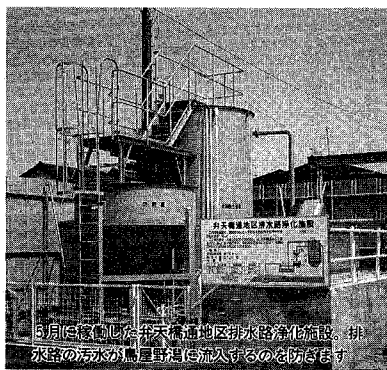


よりよい環境を求めて 公害白書まとまる



鳥屋野浦浄化センター。鳥屋野浦地区排水路浄化施設。排水路の汚水を鳥屋野浦に流入するのを防ぎます

平成三年度の公害の現状をあらわした「新潟市における公害」(公害白書)がこのほどまとまりました。これにより、産業公害が改善の方向にあるのに対し、生活排水による水質汚濁や近隣騒音など、生活に深刻な影響を及ぼす公害が年々問題となっており、日常生活と地球規模の環境問題とのつながりもうかがわれる結果となりました。

中学生の生活実態を調査 7割が学校生活に満足

市では中学生七百人とその親を対象に、中学生の生活実態調査を実施し、先ごろその調査結果をまとめた。内容は中学生の生活や学習状況、将来の展望や親の意識など六十五項目。この結果は、学校生活や親との関係など、今後生活の基盤を築いていく上で重要な資料として、今後生かしてきます。

八割が毎日活動に参加して、しかも、塾や習いごとにも約七割が行っている。そのほとんどが学習塾。帰宅する時間は午後七時ごろになるといっています。

学習時間は一日二時間から三時間、三年生では二時間以上多く見られます。中学生の悩みは「勉強や進級」が大部分を占めていますが、悩み心配に比べて自分の性格(自分の顔やスタイル)を誇っている子どもも多いため、進級については、全体で約半数が「大学」へと決めてい

ます。女子では「高専」短期大学」という希望の多さ目立ちました。将来の職業は「わからない」と答える生徒が多い中に、「サラリーマン」「保育士」「保幼幼稚園の先生」「小・中・高の先生」「公務員」を現実な職業を希望する子どもも、また、目指す人間像では「周りの人と同じくやっていたい」と答える、尊敬する人は「特になし」ということです。

親の関心事は「子どものこと」が最も多く、三年生では二時間以上多く見られます。

平成三年度の公害の現状をあらわした「新潟市における公害」(公害白書)がこのほどまとまりました。これにより、産業公害が改善の方向にあるのに対し、生活排水による水質汚濁や近隣騒音など、生活に深刻な影響を及ぼす公害が年々問題となっており、日常生活と地球規模の環境問題とのつながりもうかがわれる結果となりました。

その結果水質は除々に改善され、三年度のCODは同六・一、チンクは同六・六、六年度に最終目標である環境基準COD同五・五を達成するため、引き続き浄化対策を実施してまいります。また、三月四月には鳥屋野浦流域が生排水対策重点地域に指定され、四月三月に鳥屋野浦生活排水対策推進計画を策定し、生活排水対策をより一層推進することとしています。

大気汚染 一般環境大気測定局十一層、自動車排ガス測定局四局において各種大気汚染物質の測定を行い、環境基準の適合状況などを常時監視しています。一般環境、各種汚染物質濃度は数年來横ばいの状況で、オゾンシダント、浮遊粒子状物質を除き、すべて環境基準を下回っていました。

広報・啓発活動 近年では、産業型公害から都市・生活型公害と市民生活に密着した環境問題が深刻化しています。市ではそのような問題の対策として、環境問題に関する啓発を図るため、パンフレットやビデオの作成・配布を行うほか、環境見学会や、地球環境全体をテーマとしたパネル、エコマーク商品などの展示のほか、トップパネル式のコンピュータ表示装置による環境クイズや、リアルタイムに市内の大気汚染状況をグラフで表示するなど、拡充を図っています。

また、六月は環境月間として、「環境フェア」を万代シティパークで開催。環境関連

表す項目(生活項目)については年々大きく変わっており、大部分の地点で環境基準を満足しているが、西川、栗ノ木川、通船川の二部が鳥屋野浦では、まだこれを超える状態が続いています。

市では水質汚濁防止法により規制対象となっている事業所に対し立ち入り調査を行っていますが、こうした工場排水よりも、最近では家庭などからの生活排水が水質汚濁の大きな原因となり、下水道整備が緊急課題となっています。

鳥屋野浦浄化対策 鳥屋野浦は流域の都市化に伴い水質汚濁が進行し、昭和五十五年には水質を示すCOD(化学的酸素要求量)が一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百。

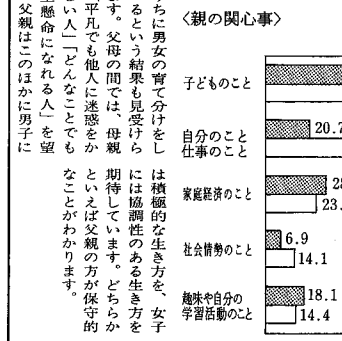
車排ガス測定局を、長嶺町の栗の木バイパス沿道に移設しました。スパイクタイヤによる道路粉じん、スパイクタイヤの使用量、市内の主要地点における環境自動車、新幹線・航空機の騒音・振動調査などを実施し、二〇二〇年という測定結果でした。航空機騒音、前年までと比べほぼ横ばいでした。

公害苦情 平成三年度の公害苦情は百五十四件で、前年度より増加している。市内内訳別表、苦情の申し立てのあった場合は、原則として現地調査を実施し、指導を行っています。

別表 苦情内容 騒音 51% 大気汚染 21 悪臭 11 振動 7 水質汚濁 6 その他 4

発生源 建築・土木 32% 製造事業 21 商店・飲食店 10

新幹線騒音・振動 新幹線から三、地点で騒音六七・一七二・五、振動四九・五、五七四・一、振動六一・二、二〇二〇という測定結果でした。



冬至には ゆず湯へどうぞ 20日に公衆浴場で 市内三十二の公衆浴場では、利用者サービスのひとつとしてゆず湯を実施します。ゆずの実を刻んで沸かした香り高いゆず湯を、どうぞお楽しみください。日時 十二月二十日午後二時～五時(入浴場により多少営業時間異なります) 入浴料 中学生以上二百七十円(洗髪は五十円)、第三日曜日のため親子同伴の場合学生以下無料

市高等職業訓練校 申し込み会場(鏡見町1-271-2535) ※月曜休館 日曜・プログラム基礎技能科 日時 1月6日～3月22日毎週月・水・金曜午後6時～9時10分 内容 基本操作、運用・活用 定員 先着20人 受講料 44,800円 日曜ワープロオペレーターコース 日時 1月5日～29日毎週火・水・金曜午後1時～5時 内容 基本と応用の2コースから選択 定員 先着10人 受講料 40,000円 日曜ワープロ実務コース 日時 1月5日～29日毎週火・水・金曜午後6時～9時 定員 先着10人 受講料 30,000円

東北電力グリーンプラザ 申し込み会場(223-4658)へ 日曜クリスマス・フラワーアレンジメント 日時 12月23日①午前10時～正午②午後1時～3時 対象 小学生以下の子どもと母親先着各10組 参加費 1500円 日曜デコパージュで作るクリスマスキャンドル 日時 12月20日午前10時～午後2時 対象 小学生と母親先着10組 参加費 2,000円

3級小売商(販売士)養成講習会 日時 1月12日～29日午後6時～8時半(10回) 会場 新潟商工会議所 受講料 8,000円 申し込み 12月24日までに受講料を添えて会場(223-6271)へ 日曜クックパル料理教室 時間 午前10時半～午後1時 会場 ガスホール(古町通7) 定員 先着各18人 参加費 6,180円(土曜のみ4,944円) 申し込み 会場(223-0495)へ おもてなし料理 11日～3月15日毎週月曜日(10回) 日曜料理 12月12日～3月16日毎週火曜日(10回) オープン料理 1月8日～3月19日毎週金曜日(10回) パンとお菓子のパーティ料理 1月16日～3月27日土曜日(6回)

障害者職業準備訓練生募集 期間 1月18日～3月10日 場所 新潟ワークトレーニング社(大山2) 対象 就職を希望する精神薄弱者など 申し込み 障害者職業センター(271-0333) 新潟漆器展 期間 12月16日～22日 会場 新潟大和6階 ※会場で漆器の扱い方などの相談ができます 不登校の進路を考えるシンポジウム 日時 きょう13日午後1時半～5時 会場 万代市民会館 参加費 500円 問い合わせ 近藤さん(388-2583)へ